

8

次の一から六までの各問いに答えなさい。

一 次の1から3までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書かいしよでていねいに書きなさい。

1 地域の人をシヨウタイする。

2 円のハンケイを求めろ。

3 計画を行動にウツす。

二 次の1から3までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

1 アユの稚魚を放流する。

2 このホールは音響効果が良い。

3 新記録に挑む。

三 次のアからキの文では、() の中の1から4までのうち、どれが最も適切ですか。それぞれ一つずつ選びなさい。

ア よい結果を早く出したいときは、(1 一事が万事 2 論より証拠 3 急がば回れ 4 光陰矢のごとし) といわれるように、かえって慎重に議論を進めるべきだ。

イ 先のことは分からないが、(1 とりあえず 2 思いがけず 3 覚えず 4 知らず知らず) 準備だけはしておこう。

ウ 地域の伝統的な文化を (1 景勝 2 敬称 3 継承 4 警鐘) する。

エ 笑い声が満ちている家には幸運が訪れることを、「笑う(1 人 2 庭 3 所 4 門) には福来たる」という。

オ お客様、私が校内を (1 ご案内いただきます 2 ご案内します 3 ご案内になります 4 ご案内されます)。

カ あの人は、(1 一朝一夕 2 単刀直入 3 悪戦苦闘 4 右往左往) にもものを言う。

キ 忙しい兄は、休日のにのびのびと羽を (1 伸ばす 2 交わす 3 並べる 4 畳む)。

四 林さんは、「読んでいた本の一部」の——線部「英気を養う」の意味が分からなかったので、国語辞典で調べました。あとの【国語辞典】に載っている「英気」と「養う」を説明している言葉をそれぞれ使って、「英気を養う」の意味を書きなさい。ただし、「英気」については①と②のどちらかの説明、「養う」については①から③のいずれかの説明を選び、その言葉を使いなさい。

【読んでいた本の一部】

十分に休養を取ったので、明日の英気を養うことができた。

【国語辞典】

えいき 【英気】〈名〉 ①すぐれた才気。

②活動する気力。

やしな・う 【養う】〈他動・五段〉 ①衣食など、生活の面倒をみる。

②餌を与えて動物を飼う。

③体力・知力などを少しずつ作り上げる。

1 線部「まうけて」を現代仮名遣いに直し、全てひらがなで書きなさい。

2 【昔話】の中の二つの には、同じ言葉が入ります。 に当てはまる言葉を【昔話】の中から探し、抜き出しなさい。

六 前田さんは、書写の時間に友達からもらったアドバイスを思い出しながら、小学校の先生に手紙を書いています。次は、【書写の時間に書いた作品】と友達からの【アドバイス】、前田さんが書いている【手紙の書き出し】です。前田さんが【手紙の書き出し】を書く際に生かしたアドバイスをとして適切なものを、【アドバイス】の1から4までのの中から二つ選びなさい。

【書写の時間に書いた作品】

美しい
新緑

【アドバイス】

- 1 「美」の最終画は、右払いではなく、止めて書くとよい。
- 2 「新緑」の文字の中心をそろえて書こう。
- 3 「し」は、次の「い」へのつながりを意識して書こう。
- 4 漢字に対してひらがなをやや小さくするとよい。

【手紙の書き出し】

拝啓 新緑の美しい季節と
なりました。先生、お元気で
お過ごしでしょうか。

